



We Serve

2019～2020 年度

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 2 R
第 1 回 リ ジ ョ ン 会 議



国際会長

ジュンヨル・チョイ

テーマ

「 We Serve 」

336-A 地区 スローガン

「Service Activity is the Key to Lions Clubs」

「ライオンズクラブのキーは奉仕することである」

336-A 地区 ガバナー

高岡 英 治

スローガン

「We Serve (ウィ・サーブ)」

キーワード

「真 心」

日	時	2019 年 7 月 27 日(土)	受付	15 : 30～15 : 55
			会議	16 : 00～17 : 30
会	場	西条商工会館 2F 特別会議室		
ホストクラブ		西条ライオンズクラブ		



目 次



第1回リジョン会議式次第	1
〃 出席者名簿	2
〃 席次表	3
《第1回キャビネット会議報告事項》	
地区ガバナー就任挨拶	4
第一副地区ガバナー所信	5
地区ガバナー運営基本方針	6
地区名誉顧問会議長就任挨拶	9
F W T 及び常設委員会活動基本方針	10
2019－2020 年度 336－A 地区年間行事予定表	17
2 R 運営費収支予算書	19
《協議及び確認事項・報告事項》	
麻薬・覚醒剤乱用防止運動愛媛大会協賛について	20
地区ガバナー公式訪問	22
遍路道清掃	25
第58回O C E A L フォーラム参加要請	26
第65回各複合地区年次大会共通提案及び決議事項	27
2019－2020 ガバナーズアワード	33
リジョン・ゾーン別クラブ数・会員数一覧	40
平和ポスターコンテスト	41
《参考資料》	
L I O N 誌 (2019 年 7・8 月号) より抜粋	42
懇親会次第	44

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 2R 第1回リジョン会議 次第

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| | 司会 R C A 植木 光夫 |
| 1. 開会ゴング並びに開会宣言 | R C 明比紳一郎 |
| 2. 国旗に敬礼 | |
| 3. 地区名誉顧問・地区役員・地区委員の紹介 | |
| 4. R C 挨拶 | R C 明比紳一郎 |
| 5. 地区名誉顧問挨拶 | 地区名誉顧問 関野 邦夫 |
| 6. R C 報告 | R C 明比紳一郎 |
| 7. Z C 報告 | 1 Z - Z C 白石 公成 |
| | 2 Z - Z C 日浅 修 |
| | 3 Z - Z C 福田 保 |
| | 4 Z - Z C 佐伯 英司 |
| 8. 各地区委員報告 | |
| | GMT・GLT・FWT・会則委員 石川 晴規 |
| | MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員 山路 健 |
| | 青少年・GST・LCIF・ライオンズクエスト委員 大竹 崇夫 |
| | 環境保全・保健福祉・アラート委員 千葉 英明 |
| | YCE・ライオンズレオ・国際関係委員 渡辺 正隆 |
| | IT特別委員会（2R担当） 井出 幸彦 |
| 9. 協議及び確認事項・報告事項 | R C 明比紳一郎 |
| ・麻薬・覚せい剤乱用防止運動愛媛大会協賛について | |
| ・スペシャルオリンピックス日本協賛 | |
| ・ガバナー公式訪問 | |
| ・遍路道清掃 | |
| ・会員増強の方法 | |
| ・国際会長公式訪問 | |
| ・第58回OCEALフォーラム | |
| ・LCIFキャンペーン100 | |
| ・FWTの奉仕活動 | |
| ・第65回複合地区年次大会提出議案決議事項 | |
| 10. 講評 | 地区名誉顧問 関野 邦夫 |
| 11. 閉会宣言並びに閉会ゴング | R C 明比紳一郎 |

2019-2020 ライオンズクラブ国際協会336-A地区2リジョン

第1回リジョン会議 並びに 懇親会 出席者名簿

※敬称略

役職	氏名	所属LC	リジョン会議	懇親会
前地区カバナー・地区名誉顧問	せきの くに お 関野 邦夫	東予	出	出
元地区ガバナー・地区名誉顧問	にし ほら とおる 西原 透	今治中央	/	/
2R-RC	あけ ひしんいちろう 明比 紳一郎	西条	出	出
1Z-ZC	しらいし こう せい 白石 公成	新居浜別子	出	出
2Z-ZC	ひ あさ おさむ 日浅 修	今治くるしま	出	出
3Z-ZC	ふくだ たもつ 福田 保	四国中央法皇	出	出
4Z-ZC	さいき ひでし 佐伯 英司	伊予小松	出	出
GMT・GLT・FWT・会則委員	いし かわ はるのり 石川 晴規	伊予三島	出	出
MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員	やまじ たけし 山路 健	西条石鎚	出	出
青少年・GST・LCIF・ライオンズクエスト委員	おおたけ たかお 大竹 崇夫	新居浜	出	出
環境保全・保健福祉・アラート委員	ちば ひであき 千葉 英明	新居浜中央	出	出
YCE・ライオンズレオ・国際関係委員	わたなべ まさたか 渡辺 正隆	今治	出	出
IT特別委員会(2担当)	い で ゆきひこ 井出 幸彦	今治東	出	出
2R-RCA	うえき みつお 植木 光夫	西条	出	出
1Z-ZCA	ふじた しげお 藤田 成雄	新居浜別子	/	/
2Z-ZCA	ごとう ひろふみ 後藤 浩文	今治くるしま	出	出
3Z-ZCA	たかい しげのり 高井 重憲	四国中央法皇	出	/
4Z-ZCA	おおにし ただかず 大西 忠数	伊予小松	出	/

第1回 リジョン会議席次

入口

	前地区ガバナー 地区名誉顧問会議長 関野 邦夫	2R-RC 明比 紳一郎	2R-RCA 植木 光夫
GMT・GLT・FWT 会則委員 石川 晴規			1ZC 白石 公成
MC・ライオンズ情報 地区誌・大会参加委員 山路 健			2ZC 日浅 修
青少年・GST・LCIF・ ライオンズクエスト委員 大竹 崇夫			3ZC 福田 保
環境保全・保健福祉委員 千葉 英明			4ZC 佐伯 英司
YCE・ライオンズレオ ・国際関係委員 渡辺 正隆			2ZCA 後藤 浩文
IT特別委員会 2R担当 井出 幸彦			3ZCA 高井 重憲
			4ZCA 大西 忠数

※敬称略

地区ガバナー就任挨拶

ライオンズクラブ国際協会336-A地区
2019～2020年度 地区ガバナー 高岡 英治

336-A地区 スローガン

「Service Activity is the Key to Lions Clubs」

336-A地区 ガバナースローガン

「We Serve (ウィ・サーブ)」

ガバナーキーワード

「真心」

この度の地区ガバナーエレクト空席補充につきましては、336-A地区のクラブの皆様には、大変ご心配とご迷惑をおかけしました事、申し訳なくお詫び申し上げます。

5/19(日)の第4回キャビネット会議の前に、地区ガバナーエレクト空席補充の為の特別会議があり、ガバナーエレクト予定者として選ばれました。現在、国際理事会の承認を待っております。

世界中がリアルタイムでつながっている昨今、ライフスタイルの変化やデジタル化が加速しています。かつ、未曾有の自然災害が何時どこでも起こりうる状況で、その対策が非常に多様化している時代になっています。

このような時代だからこそ、私たちライオンズクラブは創立時の理念 “We Serve” に今一度立ち返り、地域社会と密着した奉仕活動を目指したいと考えております。

そして、人々が求める声に心からの奉仕で応えることができるライオンズクラブでありたいとの思いから原点に立ち帰り、今年度地区ガバナー・スローガンを「We Serve(ウィ・サーブ)」と致しました。キーワードは「真心」です。

”四国は一つ”の思い、各クラブにおかれましては「奉仕こそ使命」とするライオンズクラブの崇高な理念のもと、ご尽力いただき、素晴らしい活躍の一年となりますようこころから念願いたします。

四月の第65回地区年次大会に於いて、第一副地区ガバナーに推挙を頂きまして誠に有難う御座いました。昨年7月より第二副地区ガバナーとして道前キャビネット、ガバナーチームの一員として勉強させて頂きました。この7月より松山キャビネットの元、高岡DGを支え、私自身も今後あるべきライオンズ像の実現に向け精進して参りたいと思います。

100年を超えたライオンズクラブは大きく変革し、様変わりをしております。336-A地区では毎年のように会員が減少し（他の地区も）会員維持が難しくなっており、少しでも会員増強、維持を進めないとい今後増々減少が危惧されます。これからは会員の皆様が、ライオンズクラブは楽しくやりがいがあり、誇りある奉仕団体であると思われる様な努力が大切だと思っております。

私は今迄の例会の方法も少し考えて頂きたいと思っております。毎月2回の例会がマンネリ化していないか、例会に出席した一人一人が発言しているか、考えて頂きたいと思っております。時には例会場を飛び出して、例えば、音楽鑑賞例会、屋外の自然を楽しむ例会、花見例会、スピーカーを招いての質の高い勉強会、ゾーン、ルジョンを超えた合同例会などなど楽しい例会を考えて頂きたいと思っております。

2019～2020年度にかけて幾つかの課題を完成させる年度となっております。

◎LCIF100\$キャンペーンもその一つです、月二回の例会時に1コイン（500円）のドネーションをすることにより100\$キャンペーンは達成されます。宜しくお願い致します。

◎モデルクラブ組織です。すでに、多くのクラブでは組織変更しておられると思いますが、まだのクラブは2020年度には完成させて下さい。

◎モデルクラブ250、LCIFに向う3年間、会員一人年間250\$拠出です。

2020年度高知キャビネットでは国際協会五つのフレーム、糖尿病・環境対策・飢餓対策・小児ガン・視力のなかから、環境対策と小児ガンにスポットを当てて考えたいと思っております。環境対策はA地区141クラブ全クラブに参加して頂ける、奉仕を考えております。

何より今年度はA地区全クラブが一つとなり、高岡ガバナーを支え充実したキャビネット運営が出来ます様、全力で頑張りたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

地区ガバナー運営基本方針

ライオンズクラブ国際協会は伝統や先人のレガシーを尊び共に改革元年と位置づけています。そして世界中はリアルタイムでつながり、ライフスタイルの変化、デジタル化が加速し、非常に難しい時代になっています。

このような時代だからこそ、創立時の理念「We Serve」に今一度立ちあがり、地域と密着した活動をいたしましょう。

1. GMT (グローバル会員増強チーム)

質の高い新会員の獲得、新クラブ結成、会員維持、退会防止の為にライオニズムの高揚(目的や道徳綱領)、友愛と相互理解の精神、笑顔で奉仕できるようなクラブ作りを考えて下さい。「あなたのクラブ、あなたのやり方で!」を参考に活用し、若い会員に入会いただきましょう。共通の趣味や関心を持つ仲間の集まり、スペシャリティクラブなども誕生させる活動をしてください。

2. GLT (グローバル指導力育成チーム)

クラブの未来は、リーダーの発掘・養成にかかっていると言っても過言ではありません。次の世代を担う若者に積極的に研修会に出席できるよう配慮し、クラブの役職にも早目にかかわるよう促して下さい。最近では質の低下が懸念されていますが、現在リーダーの立場にある人が、自分を追い越していくような人材を育てなければクラブの発展は、ないでしょう。次世代会員研修会や教育プログラムなど実施が急務です。

3. FWT (家族及び女性チーム)

家族会員と女性会員の増強をし、家族と共に奉仕活動をしましょう。女性、家族の視点から新しい奉仕活動が生まれると思います。家族会員については、色々議論が出て取り入れないという意見もありますが、会員の数を増やすことはクラブの若返りの手法の一つです。女性ならではの奉仕活動の中心は、子供の貧困対策(子供食堂)、小児がん対策(ウィッグを送るヘアードネーション31cm以上)、糖尿病対策(予防レシピ提案)などです。会員が増えればより多くの奉仕ができる。「高い山ほど裾野は広い」

4. 会則

近年ライオンズ必携に変更箇所が多く見られます。プロトコールも含めて必携を隅々まで読み、ライオンズクラブの勉強をしましょう。それが会員の資質を向上させることになるでしょう。役員の方は必携の目通しはもちろん、MD 3 3 6 運営マニュアルの熟読をして運営にあたってください。

5. MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加

クラブ会報誌を発行することで会員や地域社会に知らせることが代表的活動ですが、最大の目的は地域社会に対してのPRに重点を置くことが大切です。マスコミを利用し、地域にPRをすれば会員増強にもつながると思います。又、ライオン誌や地区誌等を活用し会員に対しては、新しい情報やクラブの歴史等を周知させることに務めましょう。そして、各種大会に参加することでライオンズのスケールの大きさを感じ、友人を増やしてライオンズライフを楽しみましょう。

6. 青少年・LCIF・ライオンズクエスト

青少年健全育成は、ライオンズクラブの最も大きな奉仕活動の一つです。次世代を担う青少年のために継続、新規事業を含めて、今の時代のニーズにあった奉仕活動をしましょう。将来のライオンズ候補者の発掘につながる可能性もあるように思います。又、ノーベル平和賞にもノミネートされるようになったライオンズクラブですので、引き継ぎ平和ポスターへの参加推進をお願い致します。本年度のテーマは、「平和の道のり」です。そして、LCIFについては、今年度はMJFも含めて会員1人平均100\$を目標としています。周年行事予定のクラブには引き続き、ライオンズクエストの寄付をお願いします。

7. 環境保全・保健福祉・アラート

四国の美しい山々や森、海、島々や川、池等ふるさとの豊かな自然を後世の為に大切にし、美化運動や街角に季節の花々を植え、山森には植樹等で後世につないで行き、四献運動(献血、献眼、献腎、献骨髄)を引き続き推進しましょう。薬物乱用防止は、ライオンズクラブの大きな奉仕事業です。講師認定証授与者の会員は母校等で教室を開催して下さい。アラートについては、近い将来に起こるであろうと言われている東・南海大地震に備えての活動を推進しましょう。

8. YCE・ライオンズレオ・国際関係

YCE(ユースキャンプ及び交換)事業は、国際協会のプログラムです。グローバル化が進展する現在、青少年に不可欠な事業です。ぜひ受入、派遣に積極的に協力しましょう。又、次世代を担う青少年を育成する目的でレオクラブを結成していただき、若者たちの国際感覚を身につけていただきたいと思います。

9. ライオンズクエスト

10年を超える事業ですが、リジョンで活動に温度差があるようです。9リジョンすべてで開催されることを期待しています。ぜひ開催される研修に参加し、理解を深めてから取り組んでください。又、今期も周年記念式典のクラブは、支援金の御協力をお願い致します。

10. IT推進

今期でキャビネットはITの業務が改善し、年次大会等の集計が効率化し、情報収集・業務の省力化が容易になります。又、ITの活用により広報効果もあがります。ホームページの中から資料も取りやすくなり、バージョンアップします。

11. ガバナー公式訪問

リジョン単位で訪問させていただきますが、希望があればゾーン単位等も考慮致します。

12. 周年記念式典

周年行事はクラブにとって重要な事業です。50周年(ゴールドアニバーサリー)、25周年(シルバーアニバーサリー)等、喜んで出席させていただきますが、各種行事等重なる場合は副地区ガバナーに代理出席をお願いする場合がございます。

地区名誉顧問会議長 就任あいさつ

336A 地区前ガバナー関野邦夫

昨年は多くの皆様のご支援ご協力を頂き、ガバナーとしての大役を果たす事が出来ましたことに、改めて心から御礼申し上げます。

一人ひとりのライオンとあらゆるクラブは、さまざまな形で人々の暮らしを変えています。奉仕とは、それを行う人々とそれを受ける人々にインパクトを及ぼす個人的な道のりなのです。

ライオンズクラブ国際協会が設立されて、102年目にして初めて女性会長、アイスランドのグドラン国際会長が選出されました。これから200年に向かってライオンズクラブの未来を描き導き手となりました。

私はこの変革の時代にガバナーに就任して、自ら変わらなければライオンズ精神が失われるような危機感を感じました。

そして私のスローガンを「NO TRY NO CHANGE !」とさせて頂きました、そしてキーワードはWA「和」です、会員と会員が共にライオンズ精神を大切に地域社会に奉仕の輪を広めることが私の責務と考えました。

しかしながらライオンズクラブの存在は知れても、奉仕活動はまだまだ地域社会には知られていないと感じております、メルビンジョンズが奉仕の精神を唱えて102年になりました、そして世界200の国と145万人の会員を有する世界最大の奉仕団体の一員としての、私たち会員一人一人が地域社会をより良くするリーダーとしての自覚を持つことが大切であると思います。

さて今年度を336A地区を牽引していかれる高岡ガバナーには多くの期待がかかっています、しかしながら我々会員一人一人が協力しなければ、成功を収めることは出来ません、私も微力ながら協力を惜しみません、一人一人の力が大きな山を動かすのです、みんなで一緒に頑張りましょう。

FWTの活動基本方針（家族及び女性チーム）

FWT コーディネーター 村井淳子
（松山つばきライオンズクラブ）

2018年～2019年度はグドラン・イングバドター女性国際会長のリーダーシップのもと、FWT進展に尽力しました。しかし日本は世界標準に比べて女性会員比率が低く会員増強が急務ですが、困難をきわめています。今期もFWTの目標達成は重要課題です。地区ガバナー高岡英治様のキーワード「真心」をもって皆様に取り組んでいただくことを強く望んでおります。

FWTは2015年1月、日本からスタートしました。地域差はありますが将来をかんがえますとそれぞれの地区がみんなで努力して結果を出さなければなりません。

FWTの重点施策は従来通り次の点に力点をおきたいと思っております。

- ① 女性の視点からの奉仕活動をとおして会員増強を図る（1クラブ1名入会）
- ② 家族と一緒に奉仕し心通わせ絆を深め、コミュニケーション力で家族会員の増強を図る
- ③ 女性会員の役職就任、女性リーダーの養成を図る。（女性の特質をいかした新しい奉仕、地域奉仕、人道奉仕のリーダーを目指す）
- ④ リジョン又はゾーンで1つ女性支部をつくる（スペシャルティークラブ、ヘルスクラブ、ビューティークラブ等）奉仕の参加者が増え、労力アクティビティが増加する。5人で成立、20人でエクステンション出来る

女性ならではの奉仕活動の中心は、子供の貧困対策（子供食堂）、小児ガン対策（髪を失ったお子さんにウィッグを送るためのヘアードネーション、31cm以上）糖尿病対策（予防食レシピ提案）などです。特に今期は眠っている外貨コインの活用に尽力して下さい。

海外旅行からの帰国時に持ち替えられた現地の紙幣やコインを眠らせています。引き出しの中から探していただき、ご提供ください。FWTの奉仕活動に役立てたいと思っております。

・対応可能コイン

\$米ドル EURユーロ CNY中国元 KW韓国ウォン

・紙幣（上記の他）

香港ドル 台湾ドル シンガポールドル ベトナムドル タイバーツ

その他の国のコインにつきましては、ユニセフへの寄付になります。

集まったコインは日本円に換えて、小児がんの子供達に関係している機関、病院などに寄付をします。

目標を達成することは容易ではありませんが、会員が増えればより多くのきめ細やかな奉仕が出来ます。ぜひ女性会員の増員にご協力下さい。

GMT・GLT・FWT・会員委員会 活動基本方針

委員長 田中孝幸（松山西）

ライオンズクラブ国際協会誕生から 102 年、日本においては世界的にも類を見ない人口減少時代に突入しました。2060 年までに 3264 万人減ると言われていますが、この規模は、世界第 5 位の経済規模を誇るイギリスの就業人口とほぼ同じです。会員増強の面で、強い逆風の時代と言えらると思ひます。その中で、高岡 英治地区ガバナーは、国際会長と同じ「We Serve」というスローガンを掲げました。我々委員会もそのスローガンのもと、会員皆さんと共に取組んで参ります。

とは言え、先ほど述べた逆風の中ではありませんが、信頼される質の高いリーダーシップの育成を図り、その魅力の伝達によって会員増強を図る必要があります。

以上のことから、下記の項目を委員会方針として実施したいと考えております。

高岡ガバナーのキーワードは「真心」。何事にも誠意をもって全力で取組むことが大切であります。

四国の全クラブの会員皆様の融和協調を図ってまいりますので、各クラブ、会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

1. グローバル会員増強チーム（GMT）

- 地域参加を通じ MC と連携して会員の増員を図る。
- 奉仕活動が義務化されつつある現況を踏まえ MC と連携してライオンズクラブ以外の方々が参加する社会奉仕活動を企画し実施することで会員の増員、新クラブ（クラブ支部）の結成を図る
- 地域クラブ規模を考慮した実態にあわせ新会員の増員、退会防止に力を入れ最低で現状維持、各クラブ 1 名の純増に努める。

2. グローバル指導力育成チーム（GLT）

- 新たなライオンズ指導者候補の育成を促しリーダーシップの質を高める。
- リーダーシップ研修・新会員セミナー及び中堅セミナーの充実。

3. 会則

（正しいクラブ運営を行う為に）

- ※会員としての認識と義務を周知する。
- ※会則の変更を熟読し周知する。
- ※国際協会公認プロトコールを周知する。

委員長挨拶

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員長

友石 晃由

今年度、地区委員長と言う大役を拝命いたしました。

ライオンズクラブは、地域社会の中で奉仕活動を行い、私たちの暮らす地域に根差したリーダーとしての誇りを持って取り組んでいます。

これまで、様々な会合や活動に参加する中で、クラブ会員や他クラブの方々と
の交流を持ち、大変、貴重な経験をさせていただきましたこと、深く感謝申し上げます。

混沌とした時代に生きる私たちは、目標や目的を見失い、ややもすると自信を失い、不安と孤独の中、我が事で精一杯になりがちです。

私たちは、ライオンズ精神に則り、いかなるときも笑顔と感謝を忘れることなく、情熱と熱意をもって前進するのみであります。

クラブ会員同士、相互理解を深め合いながら、世のため、人のために役に立つことを実践し、世の中の記憶に残る1ページを皆さんと一緒に創り上げていきたいと考えております。

諸活動は、経済力のみならず、知恵と工夫と労力をもって、会員の絆がより強固なものとなるような奉仕活動事業を行いたいと考えております。

また、これまでの輝かしい伝統を守りつつ、時代の要請に即した活動を展開し、末永く地域の皆様に必要とされるクラブであり続けなければなりません。

そのためには、メンバーの充実・結束と安定した財力が欠かせません。

今年度の役員の方々やクラブ会員の皆様のお力添えをいただきながら、1年間全うさせていただく所存ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

環境保全・保健福祉・アラート委員会活動基本方針

委員長 山下 操
(松山 道後LC)

近年、地球温暖化に伴い世界各地での異常気象による災害は、日常茶飯事のように発生しています。このままの状態が続くと日本も穏やかな四季や自然が近未来に無くなってしまいかも知れません。

そこで私達は現状をよく認識して、会員一人ひとりが地域社会と一緒に解決できるものから奉仕活動に取り組んでいく必要が有ると思います。

環境保全については、地域に密着した植樹や清掃等の環境問題に対する啓蒙活動及びリサイクル等に重点を置いた活動を行っていきたいと思っています。

保健福祉については、これまで実施している四献運動（献腎、献眼、献血、献骨髄）の継続。特に、献血については、各日赤血液センターと連携し、若年層への献血依頼活動強化をして頂きたいと思っています。また、薬物乱用防止活動も関係機関と連携しながら積極的に推進する必要が有ります。

アラートについては、大きな災害が起こると防災意識が高まるが、「喉元過ぎれば憂いなし」と言われるように時が経つにつれ防災意識が薄れてくる。身近な地域が被災した時にアラートプログラムへの関心が強くなるが何時の間にか忘れ去られるという繰り返し、一部のクラブや会員を除いてそれが次の災害に生かされているとは言い難いのが現実である。

1 環境保全

- ①植樹、河川・道路清掃等の推進
- ②二酸化炭素軽減による地球温暖化防止活動の推進
- ③リサイクル活動の推進
- ④その他（環境保全フォトコンテストへの参加）

2 保健福祉

- ①四献運動の推進
- ②薬物乱用防止活動の推進
- ③糖尿病への啓発活動の推進
- ④AED講習会の開催を推進

3 アラート

- ①災害支援活動への道は日頃からの地域貢献
- ②行政や社会福祉協議会等との連携
- ③自然災害に備え緊急援助活動の準備や災害対策への啓蒙に努める

以上

青少年・GST・LCIF・ライオンズクエスト委員会活動基本方針

委員長 佐々木 哲広
(松山金亀LC)

次世代を担う青少年の健全育成は、社会全体が一丸となって取り組むべき問題であり、責務でもあります。現代社会は、核家族化、高齢化や少子化の進行、さらにはSNSに代表される情報の氾濫や価値観の多様化も加わり、青少年を取り巻く環境は変化を続けています。

青少年の育成事業においても、各クラブを取り巻く環境や地域状況を見誤る事無く、これに適応した最善の方策を見だし、継続事業・新規事業を含めて実施して頂きますようお願い致します。

事業を通して、青少年が未来に夢や希望を持って健全に成長し、夢の実現に向かって明るく歩むことのできる社会の確立に向けて、各クラブの皆様のご理解とご協力をお願い致します。

① 青少年健全育成のための事業の実施

青少年育成事業として多数のスポーツ大会が開催されています。ライオンズクラブとして主催者や共催者の位置づけのみで満足していないでしょうか。

これらの大会の開催に当たっては、幅広いスポーツ団体や組織、参加者の保護者など多数の人が関わっています。大会を通じてライオンズ活動の内容や趣旨の周知と浸透を図る絶好の機会とも言えます。ここで一步を踏み出し、積極的なITの活用による情報拡散など、広く広報活動を行うことでライオンズクラブの活動や事業内容を認知してもらえらる機会を十分に活用して下さい。

会員増強やクラブ支部の結成など存外の効果に繋がる可能性もあります。

② 「キャンペーン100：LCIF 奉仕に力を」

2018年7月より3年間の、ライオンズ史上最大3億ドル規模の資金獲得キャンペーンがスタートしています。

キャンペーン100により、2021年までに2億人を超える人々に奉仕し、グローバル重点奉仕分野と影響力の拡大に向けてライオンズに必要な資源を確保します。

力を合わせれば、視力、青少年、災害援助、人道的取組、糖尿病、小児がん、飢餓、環境の分野で世界を変えることができます。

このキャンペーンを通じて全てのライオンに LCIF への支援を始めること、また既に支援を行っているライオンはこれを毎年継続することをお願いしています。皆様のリーダーシップによって、すべてのライオンが年間 100 ドルの寄附を検討するようにして下さい。

③ ライオンズクエスト「ライフスキル教育プログラム」の普及活動の推進

子供達に係わる事故、事件など様々なニュースを耳にするに付け、「ライフスキル」を身につけることの必要性や重要性、ライオンズクエスト事業の大切さを痛感しています。

ライオンズクエストの普及には、自治体や地元教育委員会等の協力が不可欠と言えますが、プログラムの紹介や協力を要請するためには、ライオンズクラブの会員が、ライオンズクエスト事業について理解していなければ、先に進むことができません。まず、会員向けのセミナーの開催を通して、各クラブ会員に「ライオンズクエスト」「ライフスキルプログラム」について知っていただき、必要性を理解していただきたいと思ひます。

セミナーの開催時には、少しでも多くの会員に積極的に参加していただくよう、推奨していただくようお願い致します。

また、周年事業予定のクラブには引き続き寄附による支援をお願い致します。

③ 国際平和ポスターコンテストへの参加促進

今年のテーマは^④「平和の道のり」です。

11月15日時点で11～13才の生徒が参加対象となります。夏休み等を利用して作品製作を依頼することになり、非常にタイトな日程となっていますので、早めの準備対応を宜しくお願い致します。

また、本年も「ありがとうはがきメッセージ」についても取組をお願い致します。

YCE・ライオンズレオ・国際関係委員会

委員長 大野健夫（松山南）

本来もっと早くから携わっていなければならなかったYCEプログラムに関し、七月中旬より始まるサマーキャンプ迄、私自身が関わっていなかったことにつき、青井前委員長はじめ各クラブ関係各位の皆様に多大なご心配、ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

さて、ライオンズクラブ国際協会の大きな目的の一つは「世界の人々の間に相互理解の精神を培い発展させる」ことであり、その実践の一環としてYCE事業があることはご承知のとおりであります。青少年が異国での家庭や地域社会の生活を体験することにより、自らの国際感覚を養うことは言うまでもなく、国際間の相互理解や親善に多大な貢献をするということが基本理念であります。

しかしながら、いざ受入のホストクラブをお願いするとなると、なかなか引き受けていただけないのが実態のようです。受入の為にクラブ予算や受入ホストファミリーの不安等、様々な問題があることでしょう。ホストファミリーの負担軽減を考慮し、今年のサマーキャンプは複合地区ABC合同で開催をし、一週間と従来よりも長く又、岡山と松山の両地区で滞在いたします。

国際協会の会員は、個人ではなくライオンズクラブ（団体）であり、YCE事業はライオンズクラブのアクティビティであります。今後一層のご理解ご協力をお願い致します。

ライオンズレオ事業に関しては、キャンプでの交流も含め、もっと前向きに大切に育んでいかなければならない問題ですが、現状、自クラブのことで精一杯のようであり、今後の課題であります。

スタートが遅れて大変申し訳ありませんが、少しでも償っていけるよう精一杯頑張ります。一年間よろしくお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 2019~2020 年度 年間行事予定表

年	月	日	曜日	行事名	場所
2019	5	2	木	354-D 地区年次大会	韓国 ソウル
		18	土	第4回地区名誉顧問会議	西条市
		19	日	第4回地区キャビネット会議	韓国 ソウル
		25	土	第65回複合地区記念ゴルフ大会	岡山県 総社市
		26	日	第65回複合地区年次大会	岡山県 総社市
	6	2	日	次期クラブ三役・オリエンテーション	松山市
		25	火	現・次期キャビネット引継会	西条市
				336複合地区第5回ガバナー協議会(日程未定)	
	7	5	金	第102回国際大会 開会式	イタリア ミラノ
		9	火	第102回国際大会 閉会式	
		20	土	第1回地区名誉顧問会議	松山市
		21	日	第1回地区キャビネット会議	松山市
		25	木	YCE サマーキャンプ 開村式(日程未定)	松山市
		28	日	YCE サマーキャンプ 閉村式(日程未定)	松山市
	8	8	木	336複合地区第1回ガバナー協議会	A 地区
		17	土	地区ガバナー公式訪問(6R)	
		18	日	地区ガバナー公式訪問(7R)	
		24	土	地区ガバナー公式訪問(8R)	
		25	日	地区ガバナー公式訪問(9R)	
	9			国際会長公式訪問(未定)	
		1	日	地区ガバナー公式訪問(2R)	
		14	土	地区ガバナー公式訪問(5R)	
		21	土	地区ガバナー公式訪問(3R)	
		29	日	地区ガバナー公式訪問(4R)	
	10	19	土	336複合地区第2回ガバナー協議会	
		26	土	地区ガバナー公式訪問(1R)	
	11	2	土	第2回地区名誉顧問会議	松山市
		2	土	地区特別資金積立金 会計管理委員会	松山市
		3	日	第2回地区キャビネット会議	松山市
		3	日	地区緊急援助引当金 委員会	松山市
		4	月	第2回地区委員会	松山市
		7	木	東洋東南アジアフォーラム 開会式	広島 広島グリーンアリーナ
		10	日	東洋東南アジアフォーラム 閉会式	
24	日	国際平和ポスター審査会	岡山県		
12	21	土	YCE ウィンターキャンプ 開村式(日程未定)	岡山県	
	25	水	YCE ウィンターキャンプ 閉村式(日程未定)		

年	月	日	曜日	行 事 名	場 所
2 0 2 0	1	25	土	336 複合地区第 3 回ガバナー協議会	
	2	1	土	第 3 回地区名誉顧問会議	高知
		2	日	第 3 回地区キャビネット会議	高知
				336 複合地区第 4 回ガバナー協議会	
				336 複合地区次期 5 役研修会	
	3	1	日	キャビネットアワード合同選考委員会	松山市
	4	10	金	韓国歓迎会	松山市
		11	土	第 66 回地区年次大会記念ゴルフ	松山市 エリエール・奥道後
		11	土	地区年次大会前夜祭	松山市
		12	日	第 66 回地区年次大会	松山市 愛媛県民文化会館
	5			3 5 4 -D 地区年次大会	韓国 ソウル
		16	土	第 4 回地区名誉顧問会議	松山市
		17	日	第 4 回地区キャビネット会議	松山市
		23	土	第 66 回複合地区記念ゴルフ大会	
		24	日	第 66 回複合地区年次大会	
	6	13	土	336 複合地区第 5 回ガバナー協議会	
		21	日	現・次期キャビネット引継会	松山市
		26	金	第 103 回国際大会 開会式	シンガポール
		30	火	第 103 回国際大会 閉会式	

その他会議予定

- 事務局会議
- 内局会議
- LCIF 研修会
- ライオンズクエスト研修会

2R 運営費収支予算

[2019. 7. 1 ~ 2020. 6. 30]

収入の部

摘 要	金 額	備 考
前年度繰越金		
クラブ拠出金	1,116,000	620人×150円×12ヶ月
リジョン会費(前期分)2019年7月実績		624人×150円×6ヶ月=561,600
合 計	1,116,000	

支出の部

摘 要	金 額	備 考
地区役員活動費	880,000	
RC	100,000	
1Z. ZC	80,000	
2Z. ZC	80,000	
3Z. ZC	80,000	
4Z. ZC	80,000	
GMT・GLT・FWT・会則委員	50,000	
MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員	50,000	
青少年・GST・LCIF・ライオンズクエスト委員	50,000	
環境保全・保健福祉・アラート委員	50,000	
YCE・ライオンズレオ・国際関係委員	50,000	
IT推進チーム 2R担当	50,000	
RCA	40,000	
1Z. ZCA	30,000	
2Z. ZCA	30,000	
3Z. ZCA	30,000	
4Z. ZCA	30,000	
リジョン運営費	228,000	
親善スポーツ大会	28,000	
親善ゴルフ大会	0	
各Z合同例会	40,000	
周年事業	60,000	川之江中央・四国中央法皇・西条石鏡
YE事業	0	
慶弔費	60,000	
役員会会議費	0	
2R年次会合	0	
リジョン会議他諸会合	0	
事業基金積立金繰り入れ	0	
通信費	0	
雑費(資料作成等)	40,000	
予備費	8,000	
合 計	1,116,000	

元 薬 第 7 5 8 号
令和元年 7 月 19 日

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 2 R - R C 様
(西条ライオンズクラブ会長)

愛媛県保健福祉部長



麻薬・覚醒剤乱用防止運動愛媛大会の開催について

麻薬、覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグ等の薬物乱用防止事業につきまして、日頃から格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

御承知のとおり、これら薬物の乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、各種の犯罪の誘引など公共の福祉に計り知れない危害をもたらすものです。

このような状況に対処するため、関係機関を挙げて乱用防止対策に取り組んでおりますが、この度、中国・四国地区大会として「麻薬・覚醒剤乱用防止運動愛媛大会」を開催し、広く一般に薬物乱用の弊害を訴え、これを許さない社会環境づくりを推進することといたしました。

つきましては、本大会の趣旨を御理解いただき、御協賛を賜りますよう、お願いいたします。

なお、御承諾の上は、誠にお手数ですが別紙承諾書を保健福祉部健康衛生局薬務衛生課あてに送付くださるようお願いいたします。

(問合せ先)

愛媛県保健福祉部健康衛生局

薬務衛生課麻薬毒劇物係 福田・鳥越

〒790-8570 松山市一番町四丁目 4 - 2

TEL 089-912-2393

FAX 089-912-2389

麻薬・覚醒剤乱用防止運動愛媛大会開催要領

1 目的

麻薬、覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグ等の薬物乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、各種の犯罪の誘因となるなど公共の福祉に計り知れない危害をもたらすものである。

本大会は、これらの乱用防止の啓発活動を強力に推進するため、県民一人一人が薬物乱用による危害を認識し、乱用防止に積極的な姿勢を喚起するとともに、中国・四国各県から薬物乱用対策を推進する者が集い、一層の協力を確認することを目的とする。

2 主催

厚生労働省、愛媛県

3 後援

愛媛県警察本部、愛媛県教育委員会、愛媛県市長会、愛媛県町村会、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

4 協賛

(一社)愛媛県医師会、(一社)愛媛県歯科医師会、(一社)愛媛県薬剤師会、(一社)愛媛県薬業協会、(一社)愛媛県配置薬協会、愛媛県医薬品卸業協会、愛媛県麻薬協会、愛媛県医薬品小売商業協会、愛媛県製薬協会、愛媛県化粧品小売協同組合、北四国衛生紙綿協同組合、愛媛県医療機器販売業協会、愛媛県保護司会連合会、ライオンズクラブ国際協会336-A地区1R, 2R, 3R、愛媛県少年警察ボランティア協会、愛媛県ジェネリック販社協会、(一社)愛媛県登録販売者協会、愛媛県薬物乱用防止指導員協議会、県内報道機関

5 日時

令和元年11月1日(金) 13時30分～16時00分

6 場所

愛媛県松山市堀之内
松山市民会館 大ホール

7 会次第

- (1) 開会のことば
- (2) 主催者挨拶
- (3) 来賓祝辞
- (4) 功労者表彰
- (5) 特別講演

水谷 修

「さらば、哀しみのドラッグ――夜回り先生からのメッセージ」

- (6) 大会宣言
- (7) 閉会のことば

8 参加者

約800名

(中学生、高校生、大学生、薬物乱用防止指導員、一般県民等)

2019～2020 年度

地区ガバナー公式訪問に対する要項

- ※本年度の地区ガバナー公式訪問は、キャビネット5役、コーディネーター、常設5委員長の内ガバナーが指名する委員長をもって訪問いたします。(その他ガバナー指名のキャビネット役員)
- ※ 質問書は、キャビネット事務局から既に発送していますので、7月31日まで(期限厳守)に回答書を提出してください。
- ※ 地区ガバナー公式訪問の日程は、キャビネット幹事がRC、ZCの意見を聞きますが、現時点での予定を参考資料に記載しております。RC は会場手配と当日運営を行ってください。
- ※ 地区ガバナー公式訪問については、以下の諸事項を参考に、RC の主宰により行います。
- ※RCとZCは委員・各クラブ会長と協議の上、RC・ZC 所属のクラブだけがホストクラブになるのではなく、全クラブが協力して実りある公式訪問としてください。
- ※地区の会報誌第1号にガバナーの地区運営基本方針をお知らせします。当日は参加者に会報誌を持参させてください。ガバナーの運営方針は要点のみをお話し、極力クラブ役員との討論の時間を作りたいと思います。
- ※登録料の設定については RC・ZC に一任しますが、公共の会場等を利用して極力安い設定をお願いします。
- ※懇親会の有無は RC・ZC にお任せします。実施する場合は豪華な会食は不要と思います。また懇親会への参加は出席者全員でなく自由参加へのご配慮もお願いします。

[出席者]

- ・R 内地区名誉顧問、RC、ZC、R 選出地区委員
- ・各クラブ 会長、第一副会長、幹事、会計、会員委員長を含む5名以上の参加

公式訪問開催時の注意事項

- ① (a) 携帯電話は切るか、マナーモードにするよう要請してください。
(b) 地区ガバナーの入場を拍手で迎えるよう促す。
(c) 休憩を取るタイミングは質疑応答の途中とし、会議中は禁煙とする。
- ② 司会等、RC と ZC が協調の上、役割分担をしてください。
- ③ 地区ガバナーによる例会訪問として、例会に準じた運営をお願いします。
- ④ 役員、委員紹介に対する拍手はある程度まとめて受けるようにし、時間の短縮を図ってください。
- ⑤ クラブ出席者の紹介は、出席者名簿参照の形をとり、簡略化してください。
(例: ○○ライオンズクラブ、△△会長以下 名・・・)
- ⑥ 記念品の贈呈は、各会長に前に順次並ぶように促し、全クラブが受け取ったところで、各会長全員が会員の方へ向きなおし、一斉にローアを行う。
- ⑦ 一要望事項及び質疑応答に入る前に次のルール説明を行う。
(a) 質問は必ず手を挙げ、クラブ名、役職、氏名を述べてから行う。
(b) 発言は、意見か、質問か、動議であるかをまずはっきり言う。
質問については要点を簡潔に発言すること(なお、質疑応答をスムーズに処理するため、事前に質問事項を取りまとめ、文書にしてキャビネット事務局に送付しておくことが望ましい)。
(c) その他、ロバート議事規則に従い行う。(ライオンズクラブ役員必携第2編クラブ運営14ロバート議事規則参照、会議の進め方、議題審議の要領、議長の権限、等)
- ⑧ 各委員、持ち時間3分とする。
(地区ガバナー方針に沿って、なるべく具体的に)
- ⑨ 各会長、待ち時間3分とする。(質疑は別途)
これからの1年間のクラブ運営の抱負
(地区ガバナー質問書の回答を、より具体的に)
共に30秒前になったら合図をし、時間内に終えるよう促す。

※ 懇親会

なるべく華美にならぬよう簡素化を図り、地区ガバナーをはじめ地区役員との交流の時間をできるだけ多く持てるように努める。

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 R 地区ガバナー公式訪問次第(例)

開会前キャビネット役員入場

司会: R- ZC

	1. 開会宣言及び開会ゴング	RC
	2. 国旗に敬礼	
	3. 国歌斉唱	
30分	4. ライオンズクラブの歌斉唱	
	5. 地区ガバナー並びに地区役員・委員の紹介	ZC
↓	6. クラブ出席者の紹介	ZC
	7. 歓迎の挨拶	RC
.....	8. 地区ガバナーへ激励のことば	地区名誉顧問(常任)
30分	9. 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー
↓	10. 副地区ガバナー挨拶	副地区ガバナー
.....	11. 公式訪問記念品の贈呈	地区ガバナー
60分	12. 要望事項並びに質疑応答	地区ガバナー 地区キャビネット幹事 地区キャビネット会計
↓		
30分	13. 地区コーディネーター及び各委員からの要望	
.....	14. 各クラブ会長の今年度の目標と抱負	
60分	15. 閉会宣言及び閉会ゴング	RC

計3時間30分

記念写真

写真撮影は任意です。

必要に応じて懇親会(例)

司会: R- ZC

1. 開会の挨拶	RC
2. 乾杯	地区名誉顧問(常任)
3. ライオンズローア	ZC
4. 閉会のことば	ZC



令和元年 7月 日

2 R内 各Z C 様

2 R内 各クラブ会長 様

合同遍路道清掃について

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区
2 R-R C 明比紳一郎
2 R-環境保全・保健福祉・アラート委員 千葉 英明

拝啓 初夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

リジョン運営につきましては、平素よりご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、2017-2018年度に2 R内で実施した遍路道清掃が、昨年度は道前キャビネットの呼びかけにより「Project-S」と題して336-A地区の合同遍路道清掃が実施されました。

1200年の歴史を持ち世界遺産登録をめざす「四国八十八箇所霊場と遍路道」を環境保全のために、四国へ訪れるお遍路さんのために、また日頃何かとご協力頂いております地域住民の皆様に感謝の気持ちを伝えるためにも2 Rでは今年度も引き続き遍路道清掃活動を実施したいと思っております。

各クラブ様で前向きにご検討頂き、またZ C様におかれましてはゾーン内クラブを取りまとめ頂き、出来れば今年度も各ゾーン合同で実施して頂ければ幸いです。

■ 開催日について

2019年5月10日(日)に実施を予定しております。同日に実施にしたいと思っておりますが、ご都合もあると思いますので各ゾーン様にお任せしたいと思っております。

■ 合同遍路道清掃活動について

地域の学校や会社、また地域で活動されている団体などにお声かけいただき共に遍路道清掃活動を実施するなど、清掃活動のスタイルについてはご自由に、そして昨年より良い方法を模索して実施して頂けたらと思います。

今年度も地域へライオンズクラブの奉仕活動のインパクトを拡大するため、マスコミへ活動をアピールしたいと思っております。そのため昨年同様に各ゾーンの清掃実施内容を取りまとめてマスコミへ発信したいと思っております。各Z C様には【遍路道清掃実施要項(取材依頼書)】のご記入いただきたいと思っておりますのでご協力をお願い申し上げます。

※【遍路道清掃実施要項(取材依頼書)】につきましては、既定の書式に決定事項をご記入いただきたいと思っておりますので、詳細は各Z C様へ後日ご連絡をさせていただきます。

ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区

第 58 回 OSEAL フォーラム事務局

〒730-0032 広島県広島市中区立町 1-24 有信ビル 4F
TEL082-545-3883 / FAX 082-241-3988
E-mail : office1@oseal2019.jp



Lions Clubs International MD 336 Japan

THE 58TH OSEAL FORUM OFFICE

YUSHIN-BLDG 4F 1-24 TATEMACHI
NAKA-KU HIROSHIMA 730-0032 JAPAN
TEL082-545-3883 / FAX 082-241-3988
E-mail : office1@oseal2019.jp

2019年6月3日

一般社団法人日本ライオンズ 御中
330~337 複合地区ガバナー協議会議長 各位

ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区
第 58 回 OSEAL フォーラム委員会
委員長 寺越 慎一

第 58 回 OSEAL フォーラム (広島) 参加登録開始のご案内

拝啓、時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素はライオンズクラブの活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

2019年11月広島にて開催される第58回 OSEAL フォーラム (東洋東南アジアフォーラム) のオンライン参加登録を開始致しました。

このフォーラムに多くのライオンズメンバーに参加していただき、オセアル地域のライオンズクラブの繁栄に繋がるものになりたいと思っておりますので、各地区のメンバーにお声掛けいただき、お申込くださいようお願い申し上げます。

参加登録の詳細につきましてはホームページに記載しております。下記のホームページアドレスまたは QR コードよりお進みいただきご確認ください。その他のお問い合わせに関しましては、OSEAL フォーラム事務局までお願い致します。

敬具

記

第58回 OSEAL フォーラムホームページ: <http://oseal2019.jp/ja/>



	登録期間	登録料
早期登録	6月3日(月)~8月30日(金)	12,000円 (US\$110)
通常登録	8月31日(土)~9月30日(月)	13,000円 (US\$120)

※10月1日(火)以降は当日登録となります。

※地区ガバナー以上の役職の方には、ミラノ国際大会終了後、別途ご招待状を送付致します。

◆ LCIF チャリティゴルフ及び国際会長晩餐会について
今回は参加登録とは別途ご案内(7月中)致します。

◆ 宿泊について

宿泊予約は6月10日(月)より、開始予定となっております。

ホームページの宿泊予約リンクサイト(外部サイト)より予約申込みを行ってください。

尚、宿泊問合せ窓口は OSEAL 事務局とは別になっておりますので、お間違いのないようお願い致します。

◇お問い合わせ

運営事務局: 第58回 OSEAL フォーラム事務局

〒730-0032 広島市中区立町1-24 有信ビル 4F

TEL 082-545-3883 FAX 082-241-3988

Email: oseal2019@or.kntcs.co.jp

第65回各複合地区年次大会共通提案

【改正案】	現 行
<p>複合地区会則 第16条 地区ガバナー・キャビネット 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長および地区FWT/GLT/GMT/GST/LCIFコーディネーターに投票権が与えられる。</p> <p>(第16条3項の条文を共通のものとし、地区コーディネーターの役職は公認プロトコールの順番に表記する。コーディネーター職は同位のものであり、会議や行事の配席等はそれぞれの地区が決定するものとする。)</p>	<p>ライオンズ必携第58版 P.152-153</p> <p>複合地区会則 第16条 地区ガバナー・キャビネット ◎ 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンおよび地区委員長に投票権が与えられる(330・331・332・333・335・337 複合地区)。 ◎ 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長およびLCIF/GMT/GLT/FWT/100周年記念地区コーディネーターに投票権が与えられる(334 複合地区)。 ◎ 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長および地区LCIF/GMT/GLT/GST/FWT地区コーディネーターに投票権が与えられる(336 複合地区)。</p>
<p>複合地区会則 第17条 キャビネット構成員 1. キャビネット構成員を次のとおりとする。 (a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、および地区FWT/GLT/GMT/GST/LCIFコーディネーター、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン</p>	<p>ライオンズ必携第58版 P.153-154</p> <p>複合地区会則 第17条 キャビネット構成員 1. キャビネット構成員を次のとおりとする。 (a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン</p>

【改正案】	現 行
<p>複合地区会則</p> <p>第22条 地区ガバナー諮問委員会</p> <p>1. 地区ガバナー諮問委員会は地区ガバナーの諮問機関として各ゾーンごとに設置され、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン内のクラブ会長、クラブ第1副会長、クラブ幹事をもって構成される。ゾーン・チェアパーソンは本委員会を主宰する。</p> <p>2. 各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第一副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会后90日以内に第1回会議を開き、第2回会議は11月に、第3回会議は2月又は3月に、第4回会議は複合地区大会の約30日前に開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング・コミュニケーション委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係のある情報が共有される場合には出席する必要がある。この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオニズム及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。</p> <p>(第22条2項を国際理事会方針書の標準版地区付則第14条第1項の規定に統一する。)</p>	<p>ライオンズ必携第58版 P.159-160</p> <p>複合地区会則</p> <p>◎第22条 地区ガバナー諮問委員会</p> <p>1. 地区ガバナー諮問委員会は地区ガバナーの諮問機関として各ゾーンごとに設置され、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン内のクラブ会長、クラブ第1副会長、クラブ幹事をもって構成される。ゾーン・チェアパーソンは本委員会を主宰する。</p> <p>2. 地区ガバナー諮問委員会は年3回定例会議を開き、ゾーン内のクラブが協調を保ちつつ、ライオニズムを高揚するための方法について協議する。</p> <p>(330・331・332・333・334・335・337 複合地区)</p> <p>◎第22条 地区ガバナー諮問委員会</p> <p>各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第一副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会后90日以内に第1回会議を開き、第2回会議は11月に、第3回会議は2月又は3月に、第4回会議は複合地区大会の約30日前に開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング・コミュニケーション委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係のある情報が共有される場合には出席する必要がある。この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオニズム及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。</p> <p>(336 複合地区)</p>

336 複合地区第 65 回年次大会提出議案

審議事項

第 1 号議案

2019～2021 年度国際理事立候補者について

〔議長提案〕

2019～2021 年度国際理事候補者として、渡部雅文元協議会議長（336-B 地区 倉敷西ライオンズクラブ）、川島正行元地区ガバナー（333-E 地区 土浦北ライオンズクラブ）の推薦を確認したい。

<趣旨説明>

国際理事立候補者推薦手続規則により、渡部雅文元協議会議長、並びに、川島正行元地区ガバナーが国際理事候補者選挙管理委員会で 8 複合地区の統一候補として推薦を受け、その後海南フォーラムにおいても、東洋・東南アジア地域の推薦候補となっている。

【審議結果】 提案通り推薦を確認

第 2 号議案 代案

複合地区会則・規則の改正について

〔議長提案〕

① 地区ガバナー・キャビネット

《理由》

2019 年 4 月 3～6 日のアイスランド・レイキャビク国際理事会会議の決議により、地区 GAT の各コーディネーターおよび地区 LCIF コーディネーターが投票権を持たない地区キャビネット構成員であることが明示されたため、各コーディネーターを削除する。

② キャビネット構成員

《理由》

上記の理由により、コーディネーターをキャビネット構成員に含める。

**議案の取り換えが提案され、出席代議員の 3 分の 2 以上の賛成があり
代案をもとに審議された。**

**【審議結果】 出席代議員の 3 分の 2 以上の賛成を確認した。
提案通り承認**

第 3 号議案

336 複合地区 2019～2020 年度複合地区会費について

〔議長提案〕

会員一人当たり 1 ヶ月 280 円としたい。内訳は、複合地区大会費 80 円、複合地区運営費 200 円（複合地区費 120 円、一般社団法人日本ライオンズ賛助会費 80 円）である。

<趣旨説明>

前年通りの徴収をお願いしたい。

**【審議結果】 出席代議員の 3 分の 2 以上の賛成を確認した。
提案通り承認**

第4号議案

二人目以降の家族会員の複合地区会費について

〔議長提案〕

2019～2020年度二人目以降の家族会員（子会員）の複合地区大会費および複合地区運営費を免除する。

<趣旨説明>

会員増強とライオンズクラブの更なる発展の必要性に鑑み、今年度に引き続き免除したい。

**【審議結果】 出席代議員の3分の2以上の賛成を確認した。
提案通り承認**

第5号議案

複合地区緊急援助資金不足額補充について

〔議長提案〕

複合地区緊急援助資金不足額補充として会員一人当たり、400円を拠出願いたい。なお、二人目以降の家族会員および支部会員には拠出を求めない。

<趣旨説明>

「平成30年7月豪雨」災害による甚大な被害への支援として、336-A,B,C地区へ100万円ずつ、336-D地区へ50万円、合計350万円を拠出し、最低額1,000万円に不足が生じたため、336複合地区緊急援助資金規定に基づき拠出を求めたい。

**【審議結果】 出席代議員の過半数の賛成を確認した。
提案通り承認**

第6号議案

336複合地区会計報告承認について

〔議長提案〕

- (1) 2017～2018年度336複合地区会計報告
- (2) 2018～2019年度上半期336複合地区会計報告

【審議結果】 提案通り承認

第7号議案

第66回複合地区年次大会の開催およびホストクラブについて

〔議長提案〕

ガバナー協議会で承認された内容が報告された。

開催日程・開催地：2020年5月24日(日)・高知市

ホストクラブ：336-A地区6R・7Rの31クラブ

【審議結果】 提案通り承認

報告事項

日本ライオンズ事務所会計報告

- (1) 2017～2018年度日本ライオンズ事務所会計報告

以上の報告事項について承認

336 複合地区 2018～2019 年度 複合地区会則改正案

【改正案】	現 行
<p>複合地区会則 第16条 地区ガバナー・キャビネット 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、<u>および地区委員長に投票権が与えられる。</u></p>	<p>ライオンズ必携第58版 P.152・153</p> <p>複合地区会則 第16条 地区ガバナー・キャビネット ◎ 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンおよび地区委員長に投票権が与えられる (330・331・332・333・335・337 複合地区)。 ◎ 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長および LCIF/GMT/GLT/FWT/100周年記念地区コーディネーターに投票権が与えられる (334 複合地区)。 ◎ 3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長および地区 LCIF/GMT/GLT/GST/FWT 地区コーディネーターに投票権が与えられる (336 複合地区)。</p>
<p>複合地区会則 第17条 キャビネット構成員 1. キャビネット構成員を次のとおりとする。 (a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、<u>および地区 FWT/GLT/GMT/GST/LCIF コーディネーター、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン</u></p>	<p>ライオンズ必携第58版 P.153・154</p> <p>複合地区会則 第17条 キャビネット構成員 1. キャビネット構成員を次のとおりとする。 (a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン</p>

【改正案】	現 行
<p>複合地区会則</p> <p>第22条 地区ガバナー諮問委員会</p> <p>1. 地区ガバナー諮問委員会は地区ガバナーの諮問機関として各ゾーンごとに設置され、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン内のクラブ会長、クラブ第1副会長、クラブ幹事をもって構成される。ゾーン・チェアパーソンは本委員会を主宰する。</p> <p>2. 各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第一副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会后90日以内に第1回会議を開き、第2回会議は11月に、第3回会議は2月又は3月に、第4回会議は複合地区大会の約30日前に開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング・コミュニケーション委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係のある情報が共有される場合には出席する必要がある。この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオニズム及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。</p> <p>(第22条2項を国際理事会方針書の標準版地区付則第14条第1項の規定に統一する。)</p>	<p>ライオンズ必携第58版 P.159-160</p> <p>複合地区会則</p> <p>◎第22条 地区ガバナー諮問委員会</p> <p>1. 地区ガバナー諮問委員会は地区ガバナーの諮問機関として各ゾーンごとに設置され、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン内のクラブ会長、クラブ第1副会長、クラブ幹事をもって構成される。ゾーン・チェアパーソンは本委員会を主宰する。</p> <p>2. 地区ガバナー諮問委員会は年3回定例会議を開き、ゾーン内のクラブが協調を保ちつつ、ライオニズムを高揚するための方法について協議する。</p> <p>(330・331・332・333・334・335・337 複合地区)</p> <p>◎第22条 地区ガバナー諮問委員会</p> <p>各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第一副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会后90日以内に第1回会議を開き、第2回会議は11月に、第3回会議は2月又は3月に、第4回会議は複合地区大会の約30日前に開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング・コミュニケーション委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係のある情報が共有される場合には出席する必要がある。この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオニズム及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。</p> <p>(336 複合地区)</p>

2019-2020 年度 ガバナーズ・アワード表彰について

1. 表彰の対象

ジョン・ヨル・チョイ(jung-yul choi)国際会長が掲げる多様性でクラブと地域を強化する、ライオンズの三つの重要分野「1. 率先垂範するリーダー 2. メンバーこそ私たちのコミュニティ 3. 奉仕を拡大しよう」に力を入れて取り組んでいく

また高岡英治ガバナーのスローガン「We Serve(我々は奉仕する)」のもと、変革を求めてチャレンジし、クラブの発展活性化のための積極的な取り組みを対象として評価を致します。地区委員会委員、委員長またRC、ZCからの推薦も尊重致します。またクラブ運営の改革や新規奉仕事業を重点項目に挙げて考慮致します。

その他のアワードについても、ガバナー地区運営基本方針に沿って積極的な活動をお願い致します。

2. アワードの種類 別紙参照

3. 表彰の方法

A) 年次大会における表彰

2019年2月1日～2020年1月31日を対象として、第66回地区年次大会で表彰します。(第66回地区年次大会表彰対象期間以後の2020年2月1日～6月30日までのものは、前年度道前キャビネットより、申し送りを引き継ぎます。)

B) 後期分の引継ぎ

2020年2月1日～6月30日までの申請書類は、次期キャビネット申し送ります。

4. 選考方法(キャビネット選考会 2020年3月1日開催予定)

- ① 各クラブは2月1日(後期は6月10日)までに、対象期間内に実施された事項について、種類毎に代表的なアクティビティ各1件を、所属ZC・RC並びに各地区委員に提出する。参考資料を出来るだけ添付すること。
- ② RCは2月12日(後期は6月20日)までに、優秀なアクティビティ他を選考し、推薦書をつけて、選考主管担当委員長宛に提出する。
- ③ 各委員長は委員会毎に選考会を開催し、その結果を2月22日(後期は6月末日)までに、地区キャビネットに提出する。
- ④ 最終選考会は、地区ガバナーが招集し、キャビネット幹事、キャビネット会計・担当地区委員長・キャビネット副幹事をもって構成し、選考基準によって各賞を選定する。尚、選考会意見を尊重する。
- ⑤ 後期分の申請については、同様の手順を経て、RCまたは委員長が検討結果を取りまとめ、今期キャビネットを通じて次期キャビネットに申し送りをする。
- ⑥ 地区ガバナーは、国際協会表彰について、推薦申請をする。

2019～2020年度 アワード選考会ルール及び日程案

2020年2月3日(月) /クラブの提出期限	クラブは、期日までに RC・ZC・地区委員・道前キャビネットに提出する。														
2月12日(水) /リジョン内集計、協議、委員会提出期限	<ul style="list-style-type: none"> ○ RC・ZC 及び各委員は、主管するアワードについて、R 内の集計を行う。 ○ 各 RC が ZC 会議を招集し、地区委員会主管のアワードについては各地区委員が主導して説明、協議する。各 R の地区委員は、地区委員長に対し報告する。(マンスリーレポートによるアワードは除く) ○ RC 主管のアワードについてはキャビネットに対し報告する。 														
2月21日(金) /地区委員会決定、キャビネット報告期限	地区委員会別に地区委員長が地区内の9人の委員を招集し、主管の地区委員会別にアワードを決定する。 (担当副幹事を出席させるも可) その後、地区委員長はキャビネットへ報告する。 ※ 委員長はその結果を、最終選考会までに RC 及び ZC に報告する。														
3月1日(月) /キャビネット最終選考会 *周年記念式典と日程がバッティングした場合は、変更の可能性がある。	キャビネット(道前)にて最終選考会(下記メンバー) <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">3 役</td> <td style="padding: 2px 10px;">3名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 2px 10px;">(地区ガバナー・幹事・会計)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">RC</td> <td style="padding: 2px 10px;">9名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">常設委員長</td> <td style="padding: 2px 10px;">5名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">IT 推進チーム</td> <td style="padding: 2px 10px;">1名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;"><u>副幹事</u></td> <td style="padding: 2px 10px;"><u>10名</u></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">計</td> <td style="padding: 2px 10px;">28名</td> </tr> </table>	3 役	3名	(地区ガバナー・幹事・会計)		RC	9名	常設委員長	5名	IT 推進チーム	1名	<u>副幹事</u>	<u>10名</u>	計	28名
3 役	3名														
(地区ガバナー・幹事・会計)															
RC	9名														
常設委員長	5名														
IT 推進チーム	1名														
<u>副幹事</u>	<u>10名</u>														
計	28名														

(注) 上記アワードの対象となる2019年2月～6月分は、道前キャビネットから引継いで、2020年2月～6月分は、次期キャビネットへ引き継いでいきます。

※ アワード関連書類は簡易な梱包・製本等にご協力ください。

※ 日程については現時点での案です。

地区ガバナーズ・アワードの種類(2019～2020年度) (案)

(A)クラブ表彰(対象期間:2019年2月1日～2020年1月末)

2019年7月01日現

種類	授与基準	アワード	選考主管
1 ガバナー特別賞	全てのアクティビティにおいて優秀とされるクラブ	特別賞	キャビネット
2 新規アクティビティ実践賞	新しい奉仕事業に取り組み、かつアイデア等で成功したクラブ	優秀賞	
3 事業資金獲得賞	アクティビティ資金捻出にあたり、優れた企画において実践しているクラブ	金.銀.銅	
4 エクステンション賞・支部賞	結成に至るまでの経緯・経過・結果等を対象とする クラブ支部結成最多クラブ クラブ支部結成エクステンションに卓越した成果を上げたクラブを特別表彰	金.銀.銅	
5 グッドスタンディング賞	グッドスタンディング賞授与基準によるクラブ優秀賞	相当数	
6 特別クラブ功労賞	周年行事をはじめ、各賞に該当しないが貢献が特に著しいクラブ		
7 100%クラブ幹事賞	任期中に目立った業績を残したクラブ幹事を表彰する。地区ガバナーによってのみ授与される。		
8 会員増強賞	・純増2名以上(物故会員を含めて)・女性会員増強賞・家族会員増強賞	金.銀.銅	GMT・GLT・FWT・会則委員会
9 公式行事出席優秀賞	ガバナー公式訪問・ガバナー諮問委員会及びクラブ委員長スクール出席優秀クラブ		
10 アクティビティ特別賞	家族会員のアクティビティ参加。内容(人員、担当内容、結果)による		
11 CQI(クラブ活性化計画)実行賞	クラブ活性の為に行動計画を立案し、実践したクラブ		
12 クラブ会報優秀賞	クラブ会報誌評価表による	金.銀.銅	MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会
13 マスコミ報道優秀賞	アクティビティをマスコミに取り上げられた回数、内容の優れたクラブ	金.銀.銅	
14 ライオンズ情報特別賞	ホームページやフェイスブック等の活用、または目に見える形の物を寄贈しライオンズクラブを地域社会に大きくアピールしたクラブ	特別賞	
15 大会参加特別賞	国際大会、OSEALフォーラム、複合地区年次大会、準地区年次大会に積極的に参加したクラブ	特別賞	
16 青少年指導優秀賞	青少年に夢と希望を与える機会を提供したクラブ 青少年に奉仕を促す機会を提供したクラブ (個人および団体に対して)	金.銀.銅	青少年・GST・LCIF・ライオンズクエスト委員会
17 平和ポスター賞	平和ポスターコンテストによる	優秀賞	
18 GST賞	日本GSTの掲げた「4つの重大目標」,糖尿病啓発事業	金.銀.銅	
19 FWT賞	✓ ヘアドネーション・外貨支援(小児ガン対策)		
20 MJF賞	年間のべ3名以上または3口以上	金.銀.銅	
21 LCIF賞	LCIFに貢献が著しいクラブ	金.銀.銅	
22 ライオンズクエスト奨励賞	・クラブ主催のワークショップを開催した ・クラブ主催のセミナーを開催した ・ライオンズクエストの普及活動に貢献した ・ワークショップに教員を3名以上支援した ・ライオンズクエストへの寄付をした	金.銀.銅	
23 ありがとうはがきメッセージ賞	「ありがとうはがき」の主旨を実践したクラブ	金.銀.銅	
24 環境保全賞	環境保全に対し著しい功労があった 故紙・眼鏡・書き損じハガキ・切手回収 花壇の整備、植樹	アクティビティレポート審査による	環境保全・保健福祉・アラート委員会
25 保健福祉賞	・献眼協力部門・献腎協力部門・臓器提供意思表示カード	マンスリーレポート等による	
	献血協力部門		
	骨髄バンク・骨髄提供部門		
25 社会福祉賞	社会福祉施設への功労	アクティビティでの審査による	
26 薬物乱用防止活動賞	教育現場への啓発活動		
27 糖尿病教育部門	青少年に対する教育、啓発活動		
28 アラート賞	1) 災害対策部門賞 2) 救援対策部門賞		

29	YCEプログラム優秀賞	交換生の受け入れ・派遣を実践したクラブ	優秀貢献賞	YCE・ライオンズレオ・国際関係委員会
30	国際関係賞	(A) 地元の留学生に対する援助	金・銀・銅	
		(B) 海外クラブとの姉妹クラブの締結	特別友好賞	
31	国際交流賞	地元国際交流協会との提携事業	特別賞	
32	ライオンズレオ優秀賞	・レオクラブをスポンサーしたクラブ ・レオクラブの活動強化に貢献したクラブ	功労賞	
33	IT推進賞	・クラブでITを活用してコストの低減を行ったクラブ ・FB, MylionなどのITを活用して、クラブの活性化を実現したクラブ ・もしくはそれぞれに取り組んでいるクラブ	優秀賞 努力賞	IT推進チーム
34	同好会優秀賞	従来の発想を超えた同好会であり、クラブ運営や外部へのMC(マーケティング・コミュニケーション)効果に貢献している	金・銀・銅	副幹事

(B)個人表彰(対象期間:2019年2月1日～2020年1月末)

種類	授与基準	アワード	選考主管
特別功労ライオン賞	ライオンズム高揚に特に貢献のあった会員	相当数	キャビネット
大会出席・フォーラム出席賞	各種大会等への積極的な出席でライオンズムの高揚を実践した会員		
地区年次大会	5回以上からの出席		
OSEALフォーラム	5回以上からの出席		
国際大会	5回以上からの出席		
骨髄移植ドナー登録	登録者全員		
新入会員スポンサー賞	2人目から5人目の子会員はのぞく		

(C)一般表彰

1. ノンライオンの方でライオンズクラブの奉仕活動に特別の功績のあった方
2. 献眼・献腎・献骨髄をされた方(その都度、地区ガバナーより感謝状を贈る。)

(D)その他 既存のアワード以外にも地区独自のものを検討しています。

グッドスタンディング賞授与基準

	R Z
	LC

該当区分	得点	減点	具体例	採点欄
1. 三役オリエンテーション	会長・幹事・会計の本人が出席 +30点 代理出席は1人当たり + 5点	欠席1名につき -10点	3名出席 30点 1名代理 25点 1名欠席 20点	点
2. ガバナー公式訪問	会長・幹事・会計の本人が出席 +30点 * ガバナー公式訪問は一回しか無いので 最高点は30点です	会長・幹事・会計の うち欠席1名につき -10点	3名出席 30点 1名欠席 20点	点
3. ガバナー諮問委員会	会長・幹事の本人が出席 1回につき +30点 * ガバナー諮問委員会は3回なので 最高点は30×3=90点です	会長・幹事欠席 1名につき -15点	3回出席 90点 1名欠席1回 -15点 2月以降は前年分 で計算	点
4. マンスリーレポート	インターネット上のオンライン報告は、当 月分は当月末午後5時までに正確に提 出した場合 +20点 * FAXは受け付けない レポートの再提出を求める	遅延した場合 毎月ごと -30点	12回の提出240点 遅延した場合 1回 -30点 2月以降は前年分 で計算	点
5. 国際会費の納入	上半期8月末、下半期2月末までに完納 各期ごと +40点 * 2期完納、最高点80点です	遅延した場合 毎月ごと -30点	2回完納 80点 遅延した場合 1回 -30点 2月以降は前年分 で計算	点
6. 地区費・地区経費の納入	上半期8月末、下半期2月末までに完納 各期ごと +40点	遅延した場合 -30点	上記に準ずる	点
7. 国際大会参加	参加代議員数 (注3) (出席者/代議員の定数)×50点			点
8. 複合地区年次大会への参加	参加代議員数 (注1) (出席者/代議員の定数)×50点 代議員以外の参加は1名につき+1点 (注)準地区では計算されません	不参加クラブ -20点	前年度出席人数で 計算する	点
9. 地区年次大会への参加	参加代議員数 (注2) (出席者/代議員の定数)×50点	不参加クラブ -50点	前年度出席人数で 計算する	点
10. 会員増強	新会員と復帰会員(移籍転入会員は除く) 2018年7月1日～2019年1月末日 (注4) 1名につき +20点	退会者1名につき -10点 (死亡・転籍は除く)		点
11. 報告書類	国際協会の要求するクラブ役員名簿 (PU-101) +10点			点
合 計				点

(注1)例、クラブ会員80名、代議員の定数8名、出席者数4名の場合(小数点以下四捨五入)

4/8×50で25点、代議員の全数が出席すれば50点

例:上記クラブの場合代議員以外の会員が3名参加し、代議員全員が出席の場合50点+3点=53点が点数になります

(注2) (注1)と同様に計算になりますが、代議員以外の会員の参加は計算に入りません

(注3)クラブ会員数80名、代議員の定数3名の場合(25名に1名)で出席者数2名の場合

2/3×50点で33点、以下同様

アクティビティ審査基準

R	Z
LC	

奉仕件名 _____ R _____ Z

審査項目	点数	ZC 審査	RC 審査	キャビネット 認定
1. 地域社会との密着度合いはどうか。 合計 50点	点	点	点	点
(1) 奉仕対象の選定は適切か	5点	点	点	点
奉仕対象の実態を十分把握しているか	5点	点	点	点
奉仕対象の選定手続きは	5点	点	点	点
奉仕の必要性は高いものであったか	5点	点	点	点
その他	5点	点	点	点
(2) 善意の連鎖反応を起こす対策はどうか	5点	点	点	点
その手段は適切か	5点	点	点	点
連鎖反応の事例とその度合いは	5点	点	点	点
目標達成までの反応継続の姿勢は	5点	点	点	点
その他	5点	点	点	点
2. 目標は設けられているか。 また目標は具体的で実行可能なものか。	10点	点	点	点
3. 実施の結果とその効果はどうか。 合計 20点 またどのようなものになるか。	点	点	点	点
目標達成はできたか	5点	点	点	点
地域社会の反響(声)は	5点	点	点	点
奉仕対象からの評価	5点	点	点	点
マスコミの取り上げ	5点	点	点	点
4. その他 20点 資金調達の方法 奉仕参加人員、奉仕に使った物品、労力、金額等 その他	点	点	点	点
合計 100点	点	点	点	点
総 合 勘 案 点 数	点	点	点	点

リジョン・ゾーン別クラブ数・会員数

2019年6月30日現在

出所：eMMR ServannA6月

2018年7月～2019年6月

リジョン	ゾーン	クラブ数	期首	入会	退会	6月末	増減(期首比較)
1	1	5	250	20	15	255	5
	2	7	278	38	30	286	8
	3	6	365	36	53	348	-17
1リジョン合計		18	893	94	98	889	-4
2	1	4	162	16	23	155	-7
	2	4	216	13	18	211	-5
	3	5	229	8	37	200	-29
	4	4	177	15	10	182	5
2リジョン合計		17	784	52	88	748	-36
3	1	4	193	7	32	168	-25
	2	5	159	17	16	160	1
	3	4	132	13	11	134	2
3リジョン合計		13	484	37	59	462	-22
4	1	6	202	13	10	205	3
	2	5	269	71	112	228	-41
	3	5	203	5	23	185	-18
	4	6	295	17	39	273	-22
4リジョン合計		22	969	106	184	891	-78
5	1	7	482	14	24	472	-10
	2	6	284	8	18	274	-10
5リジョン合計		13	766	22	42	746	-20
6	1	6	290	11	21	280	-10
	2	5	158	17	22	153	-5
	3	5	161	28	24	165	4
6リジョン合計		16	609	56	67	598	-11
7	1	5	201	6	19	188	-13
	2	5	186	12	9	189	3
	3	5	215	7	12	210	-5
7リジョン合計		15	602	25	40	587	-15
8	1	7	249	20	21	248	-1
	2	7	251	19	50	220	-31
8リジョン合計		14	500	39	71	468	-32
9	1	7	221	22	28	215	-6
	2	6	185	16	12	189	4
9リジョン合計		13	406	38	40	404	-2
地区合計		141	6,013	469	689	5,793	-220

平和ポスターコンテストのスポンサーについて

ライオンズクラブ国際平和ポスター・コンテスト

2019-2020 年度 テーマ 「平和の道のり」

1. コンテスト規定及び条件

- ◇ クラブは、スポンサーする各コンテストにつき一式の平和ポスター・コンテスト・キットを注文しなければならない。
- ◇ コンテストには、2019年11月15日現在11歳、12歳、13歳になっている生徒が参加できる（有資格者の誕生日は2005年11月16日～2008年11月15日）
- ◇ 全ての絵画用具が認められる。注意：チョーク、木炭、パステルを使用した場合には、かすれ防止のスプレーで処理する。
作品をラミネートしてはならない。
ポスターの表には、文字や数字を使ってはならない。
- ◇ 応募作品は、郵送用の円筒に巻いて入れられるように柔軟性のあるものでなければならない。

注：規定外及び条件外の作品については審査から除外されます。

2. コンテストにかかる主要スケジュール

各期限が過ぎてからの作品の参加は失格になります。

- ◇ 2019年1月15日 コンテスト・キット販売開始
ライオンズクラブ国際協会日本事務所から購入できる
- ◇ 2019年10月1日 キットを購入できる締め切り日
- ◇ 2019年11月15日 スポンサークラブの受賞ポスターを1点
地区ガバナーに送る期限(消印有効)
- ◇ 2019年12月1日 地区ガバナーが地区の入賞ポスターを1点
複合地区協議会議長に送る期限（消印有効）
- ◇ 2019年12月15日 複合地区協議会議長が、複合地区の入賞ポスターを
国際本部のPR課に提出する期限(消印有効)
- ◇ 2020年2月1日 国際レベルのコンテスト入賞者はこの日までに通知
を受けます。

会員増強について

池上信（福岡県・糸島）

2019年3月、糸島ライオンズクラブは結成50周年を迎えました。これもひとえに、日頃から当クラブの活動に對しさまざまな形でご理解、ご支援を頂いている地域の皆様及び関係団体の方々のお力添えの賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

この大きな節目の年度において、私はクラブの会員委員会委員長を拝命しました。責任の重大さを痛感しているところでもあります。糸島ライオンズクラブの会員委員会の任務と致しまして、会員増強、退会防止は当然のことですが、入会式挙行、長期欠席者への対応、新会員研修会とさまざまな任務があり、その中でも会員増強は最も大事な任務と認識しております。そこでクラブの過去を振り返ってみますと、結成以来、正会員、家族会員とも毎年度会員増強を達成し、現在、2人目以降の家族会員43人を含め総会員数120人という大型クラブとなっています。

この成功の要因は、1に楽しいクラ

ブづくり、2に楽しい例会、3に地域に貢献出来る感謝の奉仕活動、を一貫してきたことにあると確信しています。この3点が確立されていれば、会員増強の年度目標も毎年度マニュアル通りに推進することで達成出来るものと思えます。

ここで、当クラブの会員増強マニュアルを紹介致します。

- ① 毎年度、会長から会員増強目標（具体的人数）の発表
- ② 紹介状を基本とした「入会候補者リストアップ」一覧表を作成
- ③ 新会員獲得戦略を立案
- ④ 戦略通りに候補者面談（糸島ライオンズクラブパンフレットと入会案内書を持参）
- ⑤ 戦略の進捗状況を毎月度理事会にて報告
- ⑥ 会員から提出された紹介状を入会候補者の一覧表に書き込み
（常時①～⑥を実践することにより、会員増強がなされています。）

数は力なりという言葉がありますが、当クラブにおきましては単に会員を増やせばよいというよりも、会員の質の向上も踏まえて会員増強を図っています。社会奉仕への決意、ライオンズムの理念といった価値観の共有、クラブ内での協調性、リーダーシップを常に行動において発揮し、より良い質の向上を目指すことを念頭に置いています。

また、糸島ライオンズクラブにおきましては、会員増強と共に重要な任務は、会員維持と退会防止であることも認識しております。新会員入会後3年間は大切な時期と考え、スポンサーが新会員の状態に気を配り関わりを持ち続けることは当然でありますし、配属委員会での役割を明確にするといったことも心掛けております。更には、クラブ内同好会などへの参加も呼び掛け、例会や各委員会後に友情を深める場としての懇親会への参加も呼び掛けております。

糸島ライオンズクラブは結成50周年という節目の年度に、「50周年の感謝を次の50年へ」というスローガンを掲げました。今後は更なる団結と新たなスタートとしての「NEXT50」をキャッチフレーズに、ライオンズクラブの目的や道徳綱領等を順守し、将来を見据えた奉仕活動の実践に徹したいと念願しております。（会員委員長/88年6月/68歳）

最近のライオンズ用語はよう分からん

西原透（愛媛県・今治中央）

ここ数年の間に、ライオンズクラブ国際協会は組織面で大きな変革を進めてきました。それにつれて新しい用語が次々と発表され、理解が追い付かず苦しんでいる方も多いのではないのでしょうか。G M T、G L T、F W T、G S T……これら全てがそれぞれに役割を持ったチームの名称となっています。こう矢継ぎ早に次から次へと新しい言葉が出てくると、よう分からん、ついてゆけん、という声が出るのももつともだと思えます。そこで改めて用語の意味を確認したいと思います。



愛媛県西予市・浜野神社

G M T（グローバル会員増強チーム）
…地域の必要に沿った戦略的会員増強を支援
G L T（グローバル指導力育成チーム）
…地域の必要に沿った戦略的指導力育成を支援
F W T（家族及び女性チーム）…女性及び家族会員の勧誘・定着・育成を支援
G S T（グローバル奉仕チーム）…地域の必要に沿った戦略的奉仕プログラムを支援
国際協会はこれら四つのチームとして活動しています。そしてG A T（グローバル・アクション・チーム）が2017年に発足しました。これは、G M T、G L T、F W T、G S Tの四つのチームをまとめる包括的な組織です。相互間の協力により、新たな奉仕事業の開拓を目指し、ライオンズの奉仕への新たな熱意を喚起させるものです。私たちが世界で頼られる奉仕団体になるた

めに、複合地区・地区・クラブの各レベルにおいてチームを発足させ、複合地区ガバナー協議会議長、地区ガバナー、クラブ会長がG A Tのファシリテーター（促進者）の役割を担うこととなっています。

創設から100年を超えたライオンズクラブ国際協会は、「LCIFオーワード」という新たな戦略的目標を掲げました。その主目的は、人道的奉仕活動を通じて20年度までに奉仕の受益者の数を現在の3倍、つまり年間2億人以上に増やす、というものです。その目標達成のために、奉仕の未開拓分野を追求し、新たなスポットライトを照らすことにより、世界最上の協会を実現しようとしています。特に糖尿病、環境問題、小児がん、食料支援、視力といったグローバル重点分野に対して、新しい奉仕活動に取り組むよう啓発しているところです。そのためにもクラブの活性化が必要不可欠であり、会員一人ひとりのアクションを強く求めています。

ここまで述べたように、国際協会は次なる100年に向けて世界でも最強の、そして最も信頼され頼りにされる組織に変革してゆくためのロードマップを作成しました。ただ残念なことに、まだまだ複合地区や地区レベルに、ましてやクラブに浸透しているようには

見受けられません。

しかしこれらの示している問題意識や考え方は、参考になる部分が大いだと思います。我がクラブも55周年を迎え、地域で存在感のある奉仕団体であること、誰もが認めてくださっていることを確信しております。クラブ運営にしてもアクティビティにしても、このままでは良いのだろうか、新たな支援を求め声がかかっているのではないかと、友好的なクラブの雰囲気の中でも、会員一人ひとりが互いにより高め合えるやり方があるのではないかと、いつの時代も課題を見つけてより発展的に向上を目指すことは、必要なことだと思っています。周年を迎える年は、特にそんなことに関心を持ってもらいたいのではないのでしょうか。

会員一人ひとりが元気で積極的に奉仕活動に参加出来るクラブ、次のリーダーが着実に成長しているクラブ、新しい奉仕の分野にチャレンジしているクラブ、入会してみんなと奉仕活動がしたいと思われるクラブ。どうすればそんなクラブになるのでしょうか。

（元地区ガバナー・90年入会/70歳）

【 第1回 リジョン会議 懇親会 】

会場 アサヒビール園
時間 18:00～19:30

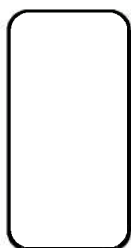
司会 RCA 植木 光夫
1Z-ZC 白石 公成
2Z-ZC 日浅 修
3Z-ZC 福田 保

1. 開宴挨拶
2. 乾杯
3. 閉宴挨拶

席次

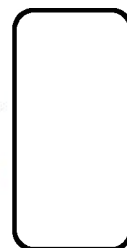
敬称略

明比紳一郎
井出幸彦



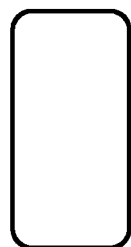
関野邦夫
石川晴規

白石公成
日浅 修



福田 保
佐伯英司

千葉英明
渡辺正隆



山路 健
大竹崇夫

後藤浩文
サポート委員



植木光夫
サポート委員